

檜葉町駐在現地確認概要(平成28年7月25日～7月29日)

確認日	確認目的	確認箇所	確認状況	プラント関連 パラメータ
7月25日	5号機残留熱除去海水系ポンプ油漏えいの原因と対策の確認	免震重要棟 5号機取水口周辺	○1月6日に発生した5号機残留熱除去海水系ポンプからの油漏えいに関して原因と対策を聞き取りした。原因は潤滑油のフラッシング時に、油配管出口に設置したメッシュにより油が流れにくくなったことであるとの説明を受けた。流れにくくなったことにより、軸受け部において油面が上昇しオーバーフローしたとの説明を受けた。現在は配管出口ではなく、油受けタンクにメッシュを設置するようにし、再発防止対策としたとの説明を受けた。	13時10分現在
	2号機ヤード整備状況の確認	2号機原子炉建屋周辺	○2号機ヤード整備工事の進捗状況を確認した。所内変圧器や起動変圧器用の電気品室が撤去されていることを確認した。	
7月26日	共用プールトリチウム回収装置トリップに関する調査結果について	共用プール建屋	○共用プールトリチウム回収装置の不具合について、特に設備に異常はなかったとの説明を受けた。また、現在は共用プール建屋の換気空調系は運転していないとの説明を受けた。	13時15分現在
	H4タンクエリアフランジ型タンク解体工事の状況について	H4タンクエリア	○H4北エリアでは解体対象の24基のうち16基の解体が完了していた。H4東エリアでは12基のうち11基の解体が完了していた。いずれも前回確認時(5月20日)よりも進捗していた。	
7月27日	充填作業を終えたトレンチの状況について	4号機海水配管トレンチ 1号機電源ケーブルトレンチ	○4号機海水配管トレンチと1号機電源ケーブルトレンチについて充填が完了したことから、状況を確認した。いずれのトレンチも開口部には充填材が充填されていた。	13時10分現在
7月28日	1号機建屋カバー屋根パネル解体片の保管状況について	免震重要棟 物揚場	○1号機カバー屋根パネルの解体片について、CヤードやEヤードに保管しているとの説明を受けた。現場では最後の1枚のパネルの解体が実施されていた。	13時50分現在
	1号機建屋カバー吸引小ガレキの保管状況について	免震重要棟 1号機原子炉建屋・タービン建屋周辺	○1号機カバー内で吸引した小ガレキについては、低線量と高線量で区分し、固体廃棄物貯蔵庫や仮保管テントで保管しているとの説明を受けた。現場では各線量のコンテナを一時保管する場所に放射線遮蔽が設置されていることを確認した。	
	1号機建屋カバー散水試験結果等について	免震重要棟	○1号機散水設備について、設計通りの水量を散水できることを確認したとの説明を受けた。また、散水設備は週1回点検のために散水するとの説明を受けた。 ○1号機散水設備の冬期の凍結防止対策について、タービン建屋周辺にあるポンプから原子炉建屋の周辺までは配管に保温材を取り付けているが、原子炉建屋の壁に沿ってオペフロまで上がっていく部分には取り付けられず、冬期は水抜きするとの説明を受けた。	
	1号機建屋カバー工事用750tクレーン不具合の原因と対策について	免震重要棟	○750tクレーンの不具合は日常点検や年次点検で管理していくとの説明を受けた。	
	1号機建屋カバー壁パネル解体前の飛散防止材散布作業予定について	免震重要棟	○クレーンの不具合等で予定より遅れたが、8月上旬より飛散防止剤の散布作業を実施するとの説明を受けた。	
7月29日	淡水化装置(RO2-5)のブースターポンプ出口配管継手部からの漏えいに係る再発防止対策について	淡水化装置(RO2-5)	○昨年11月15日に発生した淡水化装置RO2-5ブースターポンプ出口配管からの漏えいに関して再発防止対策と実施状況を確認した。原因は配管サポートがなかったことによりポンプの振動で継ぎ手部のシール材の変形が大きくなったことであり、配管サポートを設置して再発防止対策を行ったとの説明を受けた。	13時10分現在

※プラント状況については、プラント関連パラメータをご参照ください。